

佐賀県感染症発生動向調査速報

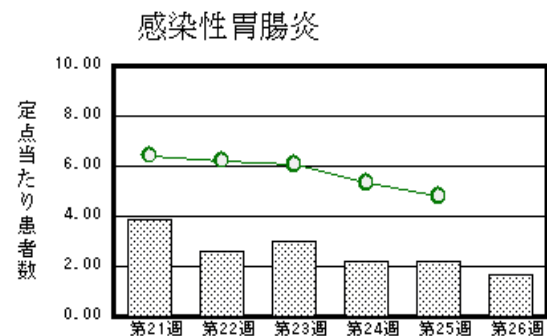
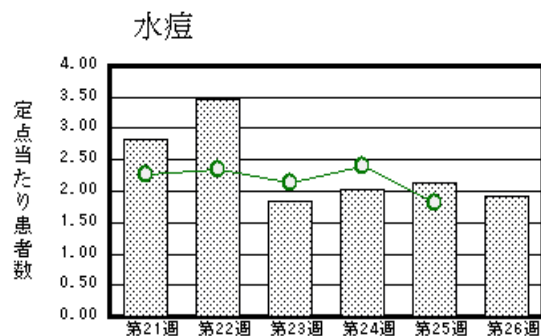
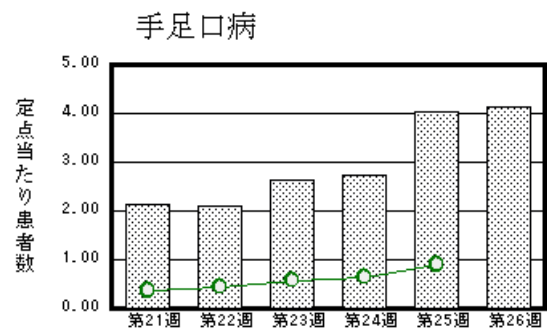
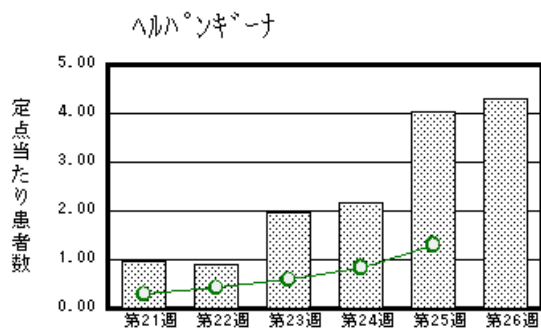
平成19年第26週 平成19年6月25日(月)～平成19年7月1日(日)

<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

注目疾患の動向

- 【報告数の多い疾患】 ヘルパンギーナ (99名) 手足口病 (95名) 水痘 (44名) 感染性胃腸炎 (38名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (33名)
- 【ヘルパンギーナ】患者報告数が増加しました (93名 99名)。過去5年間の同時期と比較して患者報告数が多くなっています。病原体定点より提供された検体から、コクサッキーウイルスA16が検出されました。うがい、手洗い等の励行で感染予防に努めましょう。詳しくは国立感染症研究所感染症情報センターの「感染症の話」を御覧ください。
http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k03/k03_08.html
- 【手足口病】患者報告数が増加しました (93名 95名)。過去5年間の同時期と比較して患者報告数が多くなっています。病原体定点より提供された検体から、コクサッキーウイルスA6が検出されました。うがい、手洗い等の励行で感染予防に努めましょう。詳しくは国立感染症研究所感染症情報センターの「感染症の話」を御覧ください。
http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k01_g2/k01_27/k01_27.html
- 【水痘】患者報告数が減少しました (49名 44名)。



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。<http://www.kansen.pref.saga.jp>

全国版感染症週報 (DWR) 2007年第24週号 (6月11日～6月17日) 要点

・ 発生動向総覧	< 第24週 > A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い / その他最新動向 < 5月 > 性感染症・薬剤耐性菌感染症について
・ 注目すべき感染症	< 麻しん > 第24週の報告数は175例であり、前週より減少した
・ 病原体情報	麻疹ウイルス2007年 / ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2007年 / 手足口病患者から検出されているウイルス2007年
・ 速報	新生児における麻疹感染事例 - 川崎市
・ 海外感染症情報	インドネシアでの鳥インフルエンザ流行状況 / エジプトでの鳥インフルエンザ流行状況
・ 感染症の話	< 今週はお休みです >

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページを御覧ください。<http://www.idsc.nih.go.jp>

佐賀県感染症発生動向調査速報

http://www.kansen.pref.saga.jp

佐賀県感染症情報センター

全数届出の感染症 (佐賀県)

別紙参照

佐賀県感染症発生動向調査

定点報告 (五類感染症 (週報分))

平成19年第26週 平成19年6月25日 (月)~平成19年7月1日 (日)

定点種別 (定点数)	管轄保健福祉 事務所 病名	佐賀中部	鳥栖	唐津	伊万里	杵藤	計	前週	全国
									(第25週)
インフルエンザ (39)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)								922 0.20
小児科 (23)	RSウイルス感染症								223 0.07
	咽頭結膜熱	2 0.25	5 1.67	2 0.50			9 0.39	8 0.35	1659 0.55
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	9 1.13	6 2.00	7 1.75	3 1.00	8 1.60	33 1.43	31 1.35	6191 2.05
	感染性胃腸炎	16 2.00	4 1.33	2 0.50	2 0.67	14 2.80	38 1.65	50 2.17	14459 4.79
	水痘	10 1.25	6 2.00	5 1.25	1 0.33	22 4.40	44 1.91	49 2.13	5456 1.81
	手足口病	19 2.38	36 12.00	6 1.50	7 2.33	27 5.40	95 4.13	93 4.04	2720 0.90
	伝染性紅斑	1 0.13	1 0.33		5 1.67	5 1.00	12 0.52	8 0.35	2900 0.96
	突発性発しん	11 1.38	4 1.33	7 1.75	4 1.33	6 1.20	32 1.39	21 0.91	2397 0.79
	百日咳								90 0.03
	風しん								19 0.01
	ヘルパンギーナ	41 5.13	6 2.00	22 5.50	7 2.33	23 4.60	99 4.30	93 4.04	3929 1.30
	麻しん (成人麻しんを除く)								132 0.04
流行性耳下腺炎	1 0.13	3 1.00	2 0.50			6 0.26	6 0.26	1506 0.50	
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								18 0.03
	流行性角結膜炎								534 0.81
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								4 0.01
	無菌性髄膜炎								13 0.03
	マイコプラズマ肺炎	5 2.50		1 1.00		1 1.00	7 1.17	5 0.83	173 0.37
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)								11 0.02
	成人麻しん								42 0.09

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たりの患者数

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 :五類感染症)

平成19年第26週 平成19年6月25日(月)~平成19年7月1日(日)

インフルエンザ 定点	インフル エンザ (鳥イン フルエン ザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルバ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプ ラズマ肺 炎	クラミア 肺炎(オ ウム病を 除く)	成人麻し ん	
0~5ヶ月		0~5ヶ月		1		1		1		2			1			0~5ヶ月								
6~11ヶ月		6~11ヶ月				2	3	4		17			10			6~11ヶ月								
1歳		1歳		1		3	6	28		13			28			1歳						2		
2歳		2歳		1	2	2	11	25	1				24		2	2歳						2		
3歳		3歳			2	7	6	13	3				15		1	3歳								
4歳		4歳		3	2	5	6	8					13			4歳						2		
5歳		5歳			7	6	8	12	1				5		1	5歳								
6歳		6歳		2	3	3	2	2					2			6歳								
7歳		7歳			6	2		1	3				1		1	7歳								
8歳		8歳			4		1	1	1						1	8歳								
9歳		9歳			3				2							9歳								
10歳~14歳		10歳~14歳		1	3	6			1							10歳~14歳						1		
15歳~19歳		15歳~19歳				1										15歳~19歳								
20歳~29歳		20歳以上			1		1									20歳~29歳								
30歳~39歳																30歳~39歳								
40歳~49歳																40歳~49歳								
50歳~59歳																50歳~59歳								
60歳~69歳																60歳~69歳								
70歳~79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計		合計		9	33	38	44	95	12	32			99		6	合計						7		
前期計		前期計		8	31	50	49	93	8	21			93		6	前期計						5		
当期間/前	***	当期間/前	***	1.13	1.06	0.76	0.9	1.02	1.5	1.52	***	***	1.06	***	1	当期間/前	***	***	***	***		1.4	***	***
増減数		増減数		1	2	-12	-5	2	4	11			6			増減数						2		

***は前期計が"0"のとき

全数届出の感染症 (佐賀県) 平成19年第26週 平成19年6月25日(月)~平成19年7月1日(日)

疾病名		結核 (二類感染症)		
患者*1 (住所地)	1名(30歳代男性) (佐賀中部保健福祉事務所管内)	1名(40歳代男性) (鳥栖保健福祉事務所管内)	1名(30歳代男性) (伊万里保健福祉事務所管内)	
無症状病原体保有者	0名	0名	0名	
感染原因・感染経路	不明	不明	不明	
平成19年届出累計	46名(今週3名)			
平成18年	同 期	感染症法改正により平成19年4月1日から、二類感染症に指定されました。		
	届出累計			

*1 無症状病原体保有者、疑似患者を含む。個別に届け出されたもので、各患者間に関連はありません。

疾病名		腸管出血性大腸菌感染症(型別不明*2) (三類感染症)
患者 (住所地)	/	
無症状病原体保有者	1名	
感染原因・感染経路	不明	
平成19年届出累計	6件12名(今週1件1名)	
平成18年	同 期	5件9名
	届出累計	23件92名

*2 国立感染症研究所にて、型別精査中

腸管出血性大腸菌感染症について詳しくは、佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。
<http://www.kansen.pref.saga.jp/o157/o157.html>

疾病名		クロイツフェルト・ヤコブ病(家族性) (五類感染症)
患者 (住所地)	1名(70歳代男性) (——)	
平成19年届出累計	4名	
平成18年	同 期	1名
	届出累計	2名

クロイツフェルト・ヤコブ病について詳しくは、国立感染症研究所感染症情報センターの「感染症の話」を御覧ください。http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k02_g1/k02_24/k02_24.html